

# ネットやゲームでのトラブルから子どもの身を守る

～ちょっとした気の緩みや間違いからとんでもないことに～

熊本市立五福小学校 校長 本田 裕紀

もうすぐ、子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。今年度も新型コロナウイルスの影響もあり外出しづらい中で、家で過ごす時間も長くなるかと思えます。スマートフォンや携帯電話、ゲーム機などを使う時間が増え、**ちょっとしたきっかけでトラブルに巻き込まれる可能性**もあります。**特に、インターネットに関するトラブルは、気が緩みがちな夏休みに事件・事故等が多く発生**しています。



学校でも、夏休みに向けて、各学年等で情報モラルに関連する指導を行う予定ですが、情報機器の特性を踏まえた上で、ぜひ、お子さん方と話題にさせていただければと思います。

以下に、総務省より出されている「インターネットトラブル事例集（2021年度版）」より、実際に起きた事例について一部を紹介します。

★事例集の詳細も掲載、動画コンテンツなどもあって分かりやすい！

総務省「上手にネットと付き合おう！安心・安全なインターネット利用ガイド」はこちら！

[https://www.soumu.go.jp/use\\_the\\_internet\\_wisely/](https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/)



## 1. スマホの過度な使用による生活や体調への支障

友人とのトークが連日深夜まで続き	遅刻や居眠りをするようになってしまった
<p>寝る時間だけど、あと少しだけ。</p>	
<p>メッセージアプリで友人とのやり取り(トーク)をするのが大好きなAさん。話を終わらせるタイミングがわからず、夜遅くまでスマホを使う毎日でした。</p>	<p>朝起きるのがつらくなり、眠たくて授業にも集中できなくなりました。体調や成績にも影響が出ているのですが、友人とのトークはやめられません。</p>

【ちょっと解説！】夏休みは長期間学校に行かないため、ついつい生活リズムが崩れ、夜遅くまで起きてスマホやタブレットを使用し、朝起きる時間が遅くなりがちです。そうすると2学期の始めに生活リズムを戻すことからしなければいけないかもしれません。

スマホやタブレットだけが原因ではありませんが、原因とならないように、「**使うのは〇時までにする**」や「**寝る前に〇〇(保護者の見えるところ)に充電しておく**」など、**ルールを決めて使う**ようにしたいものです。

## 2. 投稿から個人が特定されたことによる被害

おいしい情報をシェアするつもりが



よく行くショッピングタウンでお気に入りのお店を見つけたPさん。親しい人たちに教えてあげようと、**位置情報オフで撮影した写真を投稿**しました。

知らない人に付きまといられるようになった




その後、誰かに後をつけられていることに気づきました。引き金は、Pさんが投稿した**写真の背景**。場所がわかり**生活範囲が特定**されてしまいました。

【ちょっと解説！】最近ではカメラの性能も上がり、撮影場所や人物・指紋から特定できるだけでなく、制服から学校を割り出す、別の投稿と一緒に住所などの個人情報を特定することもできます。一度投稿した写真や動画は拡散されるので、完全な削除はほぼ難しいでしょう。**被害に遭わないためにも、SNSや動画の投稿は今一度親子でよく考えるべき**でしょう。


## 3. ゲーム上でのやり取りから生じたトラブル

他人にIDとパスワードを教えてしまい



しくんは、ゲームを有利に進めるアイテムが欲しいのですが、ポイント不足で買えません。そのとき、「ポイントいる？」というメッセージが届きました。

パスワードを変更されゲームを乗っ取られた



ポイントもらえるならIDとパスワードを教えたら、**パスワードが変更**されたらしくログインできません。ゲームのアカウントを**乗っ取られて**しまったのです。

### 解説 ゲームでのトラブルは高額課金以外にもいろいろ

高額課金を心配する声は多いようですが、ゲーム会社ごとに定めた年齢層に応じた課金の上限設定(例: 中学生以下5千円/高校生1万円)や、プリペイドカード等を上手に活用しましょう。また、ゲームやSNSのID・パスワードの悪用による被害への注意喚起も必要です。アカウントを乗っ取られる、ポイントやアイテムを奪われる、クラウド保存した写真を盗み見られるなど、被害はさまざま。親しい人でもID・パスワードを教えてはダメ、他人のID・パスワードでのログイン(不正アクセス禁止法違反)もダメということをしっかり教えましょう。対象年齢に満たない子供の使用に起因した誘拐等も起きています。対象年齢までガマンが大事です。

【ちょっと解説！】最近はお小遣いでプリペイドカードを買う子どもも増えてきています。無料のゲームもお金を使うとレベルアップやポイントがもらえるなど、巧妙に作られています。「強くなりたいから...」のちょっとした気持ちが「なりすまし」や「高額課金」の原因になります。**子どもがどんなゲームで何をしているかを知り一緒に考えるべき**でしょう。また、ゲーム機には年齢・時間制限をかけられるものもあります。有効活用してみましょう。